

堀川左岸雨水幹線下水道築造工事 見学

平成 28 年 11 月 26 日

鯉城・堀川と生活を考える会 広報 神谷

良く晴れた 26 日の午後、1000 人調査隊、考える会 11 名の総勢 15 名で見学に参加しました。名古屋市上下水道局計画部下水道計画課のご厚意で見学の許可がありました。

工事関係者列席の会議室で、梅本会長さんの工事完了で水害が大分減ることを期待していますとの挨拶後、工事所長さんから工事内容概要と現状のご説明があり、2 班に分かれて工事現場へ、工事用エレベーターで下降した作業場は地下 33m で、直径 3.7m の横穴が 2 個口を開けている、浸水対策調整池と合流式下水道対策の雨水帯水地で長さは両方共約 2km、現在奥から順次トンネル内内装のコンクリート作業を実施中です。トンネル内横移動は、徒歩班と生コン運搬のトロック乗車班で 300m の間を観察できました。

到達地点では、工事の様子写真など掲示されており、掘削時のご苦労等が見られました。地上に戻り、質疑時間を頂き貴重な体験ができました。

H31 年度に付属ポンプ施設も完成、堀川浄化に大きく貢献してくれると感じました。



概要説明の所長さん



地上から撮影の 33m 地下作業場と縦穴囲



奥左右のトンネル入口が見える作業場



通行中の現在のトンネル内部